



## 2024年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年9月12日

上場会社名 日東製網株式会社

上場取引所 東名

コード番号 3524 URL <https://www.nittoseimo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 宏明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部本部長 (氏名) 北方 浩樹

TEL 084-953-1234

四半期報告書提出予定日 2023年9月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年4月期第1四半期の連結業績(2023年5月1日～2023年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第1四半期	4,489	23.6	54		164	582.0	66	305.6
2023年4月期第1四半期	3,633	3.1	155		24		16	

(注) 包括利益 2024年4月期第1四半期 86百万円 (36.5%) 2023年4月期第1四半期 136百万円 (272.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第1四半期	25.49	
2023年4月期第1四半期	6.28	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年4月期第1四半期	29,458	6,418	21.2	2,409.64
2023年4月期	28,223	6,461	22.3	2,427.38

(参考) 自己資本 2024年4月期第1四半期 6,249百万円 2023年4月期 6,295百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期		0.00		50.00	50.00
2024年4月期					
2024年4月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日～2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	3.6	500	81.4	450	9.4	200	293.8	77.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期1Q	2,605,000 株	2023年4月期	2,605,000 株
期末自己株式数	2024年4月期1Q	11,597 株	2023年4月期	11,597 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期1Q	2,593,403 株	2023年4月期1Q	2,593,403 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類に変更されたことに伴い、行動制限が緩和され、インバウンド需要も回復基調となり、経済活動の正常化が進みました。しかしながら、ウクライナ情勢の長期化、資源価格や原材料価格の高騰、円安の進行、国内においては急激な物価上昇もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ主力ユーザーの水産業界におきましては、海洋環境や気象状況の変動による漁獲量の減少や燃油価格の高騰、資材や物流コストの上昇等により、事業収益は圧迫されております。しかし、一部の魚種では漁獲量や魚価の回復が見られ、外食産業向けの魚や水産物の需要も増加しております。ばらつきはあるものの漁船漁業者等では、ようやく漁業資材等の設備投資意欲が戻ってきております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、水産物の価格の上昇や需要の増加等により、漁業者の投資意欲が回復してきたことに伴い、定置網部門や旋網部門、養殖網部門の売上高が増加しました。また、獣害防止ネットや陸上ネットの施工工事の受注が堅調であったこと等から前年同期と比べて売上高は増加しました。営業利益は、海外の生産拠点を含め、原材料が上昇したことに加え、人件費や新事業所関連の減価償却費等のコスト増加により、引き続き営業損失となりましたが、定置網部門の売上高が増加したことや適正な在庫を確保し、お客様のニーズに合った製商品の短納期化を推進したこと等により、前年同期と比べて営業損失額は縮小しました。また、営業外収益として、ドル高の影響により売上債権の為替差益及び生命保険や漁獲共済等の受取保険金が発生しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,489百万円（前年同期比23.6%増）、営業損失は54百万円（前年同期は155百万円の営業損失）、経常利益は164百万円（前年同期比582.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は66百万円（前年同期比305.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [漁業関連事業]

売上高は3,741百万円（前年同期比34.0%増）となりました。主な要因は、水産物の価格の上昇や需要の増加等により、定置網部門や旋網部門、養殖網部門等の受注が堅調となり、売上高は増加しました。利益面は、原材料が上昇したことに加え、人件費や新事業所関連の減価償却費等のコストは増加しましたが、定置網部門を含め漁業関連事業全般の売上高が大幅に増加したことにより、セグメント利益は35百万円（前年同期は166百万円のセグメント損失）となりました。

#### [陸上関連事業]

売上高は748百万円（前年同期比10.9%減）となりました。主な要因は、獣害防止ネットや陸上ネットの施工工事の受注は堅調でしたが、防虫網の受注が低調となったことにより売上高は減少しました。利益面は、売上高の減少及び人件費等のコストが増加したことにより、セグメント損失は90百万円（前年同期は11百万円のセグメント利益）となりました。

#### [その他]

当第1四半期連結累計期間では、ほぼ取引はありませんでした。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,235百万円増加し、29,458百万円となりました。その主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べ1,081百万円増加し、16,184百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金は減少しましたが、棚卸資産が増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ153百万円増加し、13,273百万円となりました。これは、土地の取得により有形固定資産が増加したこと等によるものです。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べ1,219百万円増加し、14,360百万円となりました。これは、短期借入金が増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ58百万円増加し、8,678百万円となりました。これは、長期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ43百万円減少し、6,418百万円となりました。これは、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2023年6月9日に公表いたしました2024年4月期の連結業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合は、適時に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,172,541	1,412,648
受取手形及び売掛金	6,398,936	6,272,024
商品及び製品	5,206,429	5,562,248
仕掛品	795,416	923,003
原材料及び貯蔵品	1,290,340	1,463,880
その他	269,600	582,439
貸倒引当金	△29,971	△31,266
流動資産合計	15,103,293	16,184,977
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,394,839	7,393,550
土地	2,489,612	2,608,726
建設仮勘定	181,472	276,479
その他（純額）	1,477,573	1,423,505
有形固定資産合計	11,543,498	11,702,261
無形固定資産		
のれん	104,153	99,383
その他	84,636	80,152
無形固定資産合計	188,790	179,535
投資その他の資産		
長期営業債権	1,060,033	1,031,645
繰延税金資産	313,528	280,316
その他	922,284	971,083
貸倒引当金	△908,339	△891,317
投資その他の資産合計	1,387,506	1,391,727
固定資産合計	13,119,795	13,273,525
繰延資産	45	25
資産合計	28,223,134	29,458,529

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,014,447	1,946,895
電子記録債務	1,865,008	1,803,422
短期借入金	7,704,571	8,719,744
賞与引当金	261,665	224,188
その他	1,295,436	1,666,608
流動負債合計	13,141,130	14,360,859
固定負債		
長期借入金	7,594,785	7,634,317
長期末払金	14,215	12,343
役員退職慰労引当金	310,087	321,937
退職給付に係る負債	478,928	493,234
繰延税金負債	103,982	103,984
その他	118,229	113,110
固定負債合計	8,620,228	8,678,927
負債合計	21,761,359	23,039,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,378,825	1,378,825
資本剰余金	510,540	510,540
利益剰余金	4,513,497	4,449,928
自己株式	△18,094	△18,094
株主資本合計	6,384,768	6,321,199
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,111	98,316
為替換算調整勘定	△155,708	△170,352
その他の包括利益累計額合計	△89,596	△72,035
非支配株主持分	166,603	169,578
純資産合計	6,461,775	6,418,741
負債純資産合計	28,223,134	29,458,529

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年5月1日 至2022年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年5月1日 至2023年7月31日)
売上高	3,633,415	4,489,917
売上原価	2,869,962	3,630,901
売上総利益	763,453	859,015
販売費及び一般管理費	919,174	913,997
営業損失(△)	△155,721	△54,981
営業外収益		
受取利息	6,062	5,715
保証債務費用戻入額	79,924	-
持分法による投資利益	40,011	8,404
為替差益	71,478	109,037
受取保険金	21,782	113,310
その他	47,008	33,950
営業外収益合計	266,267	270,419
営業外費用		
支払利息	21,075	20,379
手形売却損	2,027	2,398
保証債務費用	-	15,535
減価償却費	55,476	-
その他	7,903	13,000
営業外費用合計	86,481	51,313
経常利益	24,064	164,124
特別損失		
解体撤去費用	18,137	-
特別損失合計	18,137	-
税金等調整前四半期純利益	5,927	164,124
法人税、住民税及び事業税	38,489	75,629
法人税等調整額	△50,808	19,422
法人税等合計	△12,318	95,052
四半期純利益	18,246	69,072
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,949	2,971
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,296	66,100



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)
四半期純利益	18,246	69,072
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,265	32,208
為替換算調整勘定	142,519	23,930
持分法適用会社に対する持分相当額	△25,560	△38,574
その他の包括利益合計	118,224	17,564
四半期包括利益	136,471	86,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	134,522	83,661
非支配株主に係る四半期包括利益	1,948	2,974

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,791,863	840,416	3,632,280	1,135	3,633,415
外部顧客への売上高	2,791,863	840,416	3,632,280	1,135	3,633,415
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,791,863	840,416	3,632,280	1,135	3,633,415
セグメント利益又は損失(△)	△166,523	11,193	△155,329	△391	△155,721

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2023年7月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計
	漁業関連事業	陸上関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	3,741,175	748,662	4,489,838	78	4,489,917
外部顧客への売上高	3,741,175	748,662	4,489,838	78	4,489,917
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,741,175	748,662	4,489,838	78	4,489,917
セグメント利益又は損失(△)	35,757	△90,741	△54,983	1	△54,981

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業用機械の製造・メンテナンス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と一致しております。